

学校教育目標	「平戸に学び 自ら学び 生きる喜びを実感できる学校」					
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら学ぶ意欲を持ち、確かな学力を身につけ、自らの可能性を拓く「力」を育てます。(知) ○ 豊かな体験を通して感動する心を大切にするとともに、互いの違いを認め合い、おもいやりのある「心」を育てます。(徳) ○ 健康で安全な生活を心がけ、運動に親しみ、たくましい心と体づくりに努め、自他の生命を大切に「心」を育てます。(体) ○ 地域に学び、地域に生きる一員として、社会に貢献しようとする「心」を育てます。(公) ○ 日本の伝統文化の理解を深め、異文化を尊重する態度や心を身につけ、国際社会で活躍するための「コミュニケーション力」を育てます。(開) 					

学校概要	創立 38 周年	学校長 阿部 亮一	副校長 宮内 浩一	学期制	一般学級: 18	個別支援学級: 3
	児童生徒数: 671 人	主な関係校: 平戸小学校 平戸台小学校 品濃小学校 東品濃小学校				

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	平戸中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<p>〈持続可能な社会の創造に貢献する力〉</p> <p>〈言語活用・コミュニケーション力〉</p> <p>〈問題発見・課題解決能力〉</p>	<p>平戸中学校</p> <p>平戸小学校</p> <p>平戸台小学校</p> <p>東品濃小学校</p> <p>品濃小学校</p>	<p>自ら学び 互いの違いを認め思いやりの心を持ち、地域や社会とのつながりを大切に育てる子ども</p> <p>・「児童生徒が主体的に学習する授業づくり」を小中合同で研究・実践する。</p> <p>・学校給食を活用した食育の推進を行う。またけがの未然防止に向けた健康教育を推進する。</p> <p>・SDGs教育をブロック内で推進するため合同テーマを設定し、各校での取組実践を共有する。</p> <p>・学校運営協議会、地域・学校協働本部を活用した学校関係者評価を実施する。</p>

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒一人ひとりを大切にしたい学びを推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動を通して言語活動の充実に努め、思考力・判断力・表現力を育みます。 ・各教科や総合的な学習の時間の系統的充実に努め、持続可能な社会の創造に貢献できる人材を育てます。 ○ 誰もが安心して学校生活を送ることができる教育活動を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・よりよい人間関係を築こうとする態度を育て、いじめを許さない豊かな心を育みます。 ○ 教職員一人ひとりが学校経営に主体的に参画し、チーム力を生かし組織力を構築し「信頼される」学校づくりを推進します。 ○ 小中一貫教育、保護者と地域、関係機関との連携などを意識して地域社会に「開かれた」学校づくりを推進します。
--------	---

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td>知</td> <td>授業改善</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>研究推進</td> </tr> </table>	知	授業改善	担当	研究推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 各教科等の指導を通して「問題発見・課題発見能力」を育てる授業実践を行う。 ② クロムブック等のICT機器を活用し、個に応じた指導を充実させる。特に、数学・英語では、少人数指導を実施し、論理的な思考力や多様な表現力を育成する。
知	授業改善				
担当	研究推進				
<table border="1"> <tr> <td>徳</td> <td>道徳教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>道徳教育担当</td> </tr> </table>	徳	道徳教育	担当	道徳教育担当	<ul style="list-style-type: none"> ① 道徳教育の要となる「道徳科」において、話し合い活動を充実させ、自己有用感、自己肯定感を高める授業実践を行う。 ② 学校行事や生徒会活動、委員会活動を通して、仲間と共につくりあげる達成感や充実感を味わわせる。
徳	道徳教育				
担当	道徳教育担当				
<table border="1"> <tr> <td>体</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健安全指導</td> </tr> </table>	体	健康教育	担当	保健安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 市体力・運動能力調査結果を分析し、保健体育科の授業を中心に、体力保持、健康維持に向けた学習活動を充実させる。 ② 安全教育・防災教育を通じて、さまざまな場面を想定しながら、自ら危険を回避する能力の育成を図る。 ③ 中学校ブロックにおいて、9年間を見通した「食育」「健康教育」を推進する。
体	健康教育				
担当	保健安全指導				
<table border="1"> <tr> <td>公開</td> <td>SDGsの推進</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>環境・SDGs担当</td> </tr> </table>	公開	SDGsの推進	担当	環境・SDGs担当	<ul style="list-style-type: none"> ① 各教科等、学校行事、生徒会活動を通して環境問題等に関心をもたせるとともに、問題解決的な活動が発展的に繰り返される探究的な学習活動を実施する。
公開	SDGsの推進				
担当	環境・SDGs担当				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">いじめへの対応</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 学年内、学年間の情報共有を定期的に行い、組織的かつ迅速な指導を徹底する。 ② 教育相談や面談等を充実させ、生徒一人一人に寄り添う指導を行い、いじめの未然防止に努める。また早期発見、早期対応を可能とする組織体制を維持し、安心・安全な教育環境を構築する。
いじめへの対応					
担当	生徒指導				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">人材育成・組織運営(働き方)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>研究推進</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	研究推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 新たに組織した校務分掌の業務内容を再検討することで、業務量の平準化を図り、時間外勤務時間の減少に取り組む。 ② チームビルディング研修を取り入れ、組織やチームが同じ方向性を持って力を発揮していくための環境づくりを推進する。
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	研究推進				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">地域学校協働活動</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>評価・連携係</td> </tr> </table>	地域学校協働活動		担当	評価・連携係	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校運営協議会で、学校経営方針や生徒の活動について周知するとともに、「授業力向上」「健康教育推進」「学校・地域連携」の3つの視点で協議を重ね学校運営に活かしていく。 ② 地域コーディネーターの協力を得ながら、各種ボランティア・学校行事等で地域の教育力を活用する。
地域学校協働活動					
担当	評価・連携係				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特別支援教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>校内委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	校内委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① SC,SSWを含めた特別支援教育委員会を定期的実施し、支援や配慮の必要な生徒への具体的な指導方法等を検討し、その内容を全教職員で共有する。 ② ICT機器を活用し、不登校生徒や学習室等で学習する生徒への支援体制を充実する。また個別の教育支援計画、指導計画を作成し、保護者と共有する。
特別支援教育					
担当	校内委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">生徒指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導</td> </tr> </table>	生徒指導		担当	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 「Y-Pアセスメントシート」からの情報をもとに生徒の状況把握をするとともに、課題解決に向けた指導につなげる。 ② 生徒にとって安心、安全な教育環境をめざし、家庭との情報共有し、信頼関係を構築するとともに、関係諸機関との連携を密にする。
生徒指導					
担当	生徒指導				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">小中連携</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>小中連携</td> </tr> </table>	小中連携		担当	小中連携	<ul style="list-style-type: none"> ① 小中ブロックで「生活のきまり」など学校生活に関する様々な内容を情報共有するとともに、特別支援コーディネーターを中心に小中・関係機関と連携した特別支援教育を推進する。 ② 「英語科」において平戸小、平戸台小と授業交流を行い、小中英語科の授業改善につなげる。
小中連携					
担当	小中連携				